

美しい森林づくり基盤整備交付金

【平成21年度予算額 1,000(1,000)百万円】

対策のポイント

国から市町村に交付金を直接交付する仕組みを創設し、現場の創意工夫が活かせる柔軟な助成を行います。

- ・地域に密着した基礎的自治体である市町村が森林所有者等に働きかけ、事業をとりまとめるとともに、地域の提案と自主的な運用による事業展開を行うことが重要です。
- ・このため、市町村に直接交付する新たな交付金を創設し、間伐等の推進を図ることとします。

政策目標

既存の森林整備関連事業とあわせて

2007年～2012年の6年間で330万haの間伐を実施し間伐の遅れを解消
100年先を見据え、広葉樹林化、長伐期化、針広混交林化等多様な森林づくりを推進

< 内容 >

(1) 助成内容

市町村長が定める間伐等の実施区域において、間伐等の促進に必要な条件整備()に要する経費に対する助成を実施。

(市町村や林業事業体等による作業路網の整備、所有者による施業が困難な森林における施業及び森林所有者等が実施する施業への支援など)

(2) 事業のポイント

市町村の主体性・裁量性を大幅に拡大し、地域の創造力を活かせるように以下の仕組みを導入

年度間・施設間の予算融通

個別施設ごとの国費充当率は自由に設定

地域の創造力を活かした整備(ソフト的取組も可能。総事業費の10%以内)

< 補助率 >

1 / 2

< 事業実施主体 >

市町村等

[担当課 : 林野庁整備課]